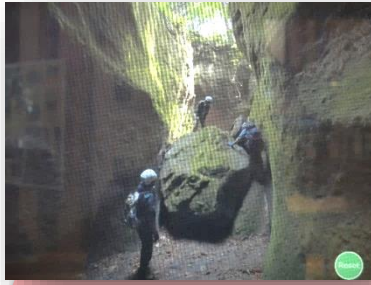


支笏湖ビジターセンター便り

2020年(令和2年)7月号 Vol. 127



苔の洞門



溶岩ドーム (樽前山)

通称：ブイ アール

VR バーチャル・リアリティ
Virtual Reality



オコタンペ湖



ヒメマスにタッチする疑似体験ができるホログラムも新登場です。

新登場！

VRゴーグルをつけると目の前は支笏湖の大自然。自分がまるでその真ただ中にいるかのような体験ができます。

メニューは全部で9つ。立ち入り規制がある「オコタンペ湖」や樽前山の「溶岩ドーム」、崩落の恐れがある景勝地「苔の洞門」など普段訪れることができない場所の他、「鳥瞰！支笏湖スカイウォーク」では、自分が鳥のように自由に支笏湖上空を飛び回れます。「怖い！」と怖いもの見たさを楽しんでいる方も。迫力満点ですよ。



ゴーグルをつけなくても、モニターで見ることができます。タッチパネルで簡単に見る角度を変えることができますよ。



～VR使用上の注意があります。正しく使って楽しんでください～

- ・ゴーグルをつけて疑似体験をするので思わず身体が動いてしまいます。そこで転倒防止のために椅子を用意しています。必ず椅子に腰かけて体験してください。
 - ・7歳未満のお子様は目の発達に影響をおよぼす恐れがありますので使用しないでください。
 - ・13歳未満の方は保護者の付き添いが必要です。
- ※ゴーグルのそばにアルコール消毒のできるウェットティッシュを用意しています。使用前にお使いください。

園地でも会えるかな？

ビジターに来た 小さなお客様

11日、事務所の網戸に張り付いていたお客さんを発見しました。体長2.4cm。象の鼻のような長い口を持っているのが特徴のオオゾウムシさんです。

日本のゾウムシの中では最大級の大きさのようです。ゴツゴツとした硬い鎧を持ち、長めの足でノッシ、ノッシとゆっくり歩く姿は象のような貫禄を感じさせてくれますよ。7月から8月に出会える生き物です。



オオゾウムシ



エゾアジサイ



オニシモツケ



オオウバユリ

生き物情報 夏の花 咲き始めました

緑濃い森に鮮やかな ブルーのアクセント！

エゾアジサイが咲き始めました。花の周囲の装飾花のブルーがさわやかな印象です。千歳川沿いの砂利道(通称たぬき通り)から休暇村へ続く道(湖畔一号道路)沿いで見ることができます。目を追うごとに中心の小さな花が開花します。こちらは淡いふんわりとした印象のブルー。

ぜひ、お花見に出かけましょう！

～その他の夏の花～
ノリウツギ
キツリフネ
ヨツバヒヨドリ
イワガラミ
エゾトリカブト

支笏湖温泉 の気象

支笏湖畔の気温
・降水量・日照時間
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

日照時間(h)

	平年値	今年
6月上旬	49	74.1
中旬	47	33.9
下旬	49	15.7
7月上旬	36.6	50.3

気温(°C)

	平年値	今年
6月上旬	12.2	15
中旬	13.7	16.1
下旬	15.2	14.7
7月上旬	16.1	17.9

降水量(mm)

	平年値	今年
6月上旬	39.8	5.5
中旬	41	13.5
下旬	37.2	31
7月上旬	50.7	66

5月に引き続き6月も気温は高めに推移し、月平均気温15.3℃は平年値より1.6℃も高く、同月としては高い方から6番目でした。一方、月降水量50mmは平年値の42%で同月としては少ない方から6番目。日照時間合計123.7時間も平年値の85%しかありませんでした。6月の気温が高めという実感が少ないのは、曇天の日が多かったためかもしれません。

7月に入っても気温は高めで、上旬の平均気温は平年値よりも1.8℃高い17.9℃。日照時間は平年値より37%多い50.3時間でした。

うれしいニュース ビジターセンター 身近な生き物展示コーナーから エゾサンショウウオ、大人に近づく！



上陸！
人間でいえば
小学生？

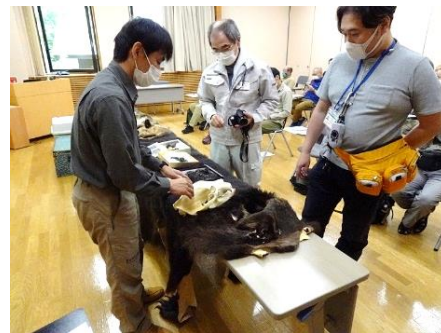


今年春生まれのエゾサンショウウオの赤ちゃん(幼体)がすくすくと成長し7月6日に、上陸しました(亜成体へ)。サンショウウオは卵からかえってすぐはえらで呼吸します。肺呼吸ができるまでに成長したら陸に上がることができます。愛らしさを増していく姿に目が離せません。ただいま体長3cmです。皆さんも成長を見守ってください！

ビジターセンター多目的室展示紹介

「東千歳中学校美術展」を開催中です。数々のコンクールで受賞経験のある生徒たちが制作した素晴らしい作品が見られます。感動したという多くの感想が寄せられています。

7月31日午後3時までの展示です。お見逃しなく！



ヒグマの頭骨や毛皮に興味津々♪

7月上旬、新型コロナウイルスの感染予防を徹底した上で、パークボランティア研修会を開催！午前には、外部講師(早稲田宏一氏)をお招きし、「ヒグマとエゾシカ」をテーマに、食べ物や糞の見分け方、移動範囲等の基本的な生態から専門的な内容まで丁寧に説明いただきました。質疑応答の時間では「ヒグマと人との関わり方」について、会員から多くの質問が挙がり、有意義な時間となりました。午後は、支笏湖ビジターセンター職員さんによる解説方法で、「支笏湖の成り立ちや歴史」等について、詳細にお話いただきました。かつて、支笏湖の南側のエリアで、苫小牧市が温泉の調査をしていたこと等、興味深い内容ばかりでした(^^)

ビジターセンター常設展示物の紹介 ビジターへおいでよ！



これまで幾度となく噴火を繰り返している樽前山では、溶岩の性質や温度などの条件によってさまざまな種類の火山噴出物が見られます。

ビジターセンターでは、スポンジのようにスカスカの軽石のほか、高温の溶岩の流れが縞模様となって残ったバウムクーヘンのような岩石、フランスパンのように表面がひび割れた「パン皮火山弾」などちょっと美味しそう(?)な見た目の岩石も紹介しています。

7月から8月の樽前山はイワブクロの花が綺麗な時期。花と一緒に岩石にも注目するとより楽しいかもしれませんね。

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地
TEL 0123・25・2404
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料
4月から11月 午前9時から午後5時30分まで
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで
(火曜日休館)
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

ビジターセンター 自然ふれあい行事

予約は1ヵ月前
から受け付けます

夏の支笏湖！生き物さがし

広場や水辺で生き物の観察をします
8月8日(土)、23日(日)
時間 9:45~12:00
定員 10名(小学生以下保護者同伴)

園地や川で生き物を探して観察します。観察道具はこちらで貸し出します。